

生徒が主役！学校説明会

6月3日（土）、伊勢崎市内及び市外の小学6年生及びその保護者の方々を対象に「令和5年度学校説明会」を開催しました。当日は、600名を超える小学6年児童及びその保護者が来校しました。

本校生徒による特色ある教育の説明、授業参観、施設見学などにより、『四ツ葉学園の魅力』を生徒から伝えることができました。本校の学校説明会のコンセプトは、「生徒の成長の場となるよう『四ツ葉の教育』のよさや価値を、生徒の姿で伝える」ことです。当日は、生徒会長のあいさつ、生徒会本部による全体進行及び4年生による学校生活や行事の説明など、それぞれが堂々と発表を行いました。最後は、卒業生である9期生の柏井史哉さん、大塚大智さんのメッセージで締めくくりました。

来校した参加者から、「質問に丁寧に答えてもらった」「授業が本当に楽しそうだった」など、多くの賞賛の声をいただきました。四ツ葉学園の魅力を伝えるとともに生徒が成長できた「学校説明会」となりました。生徒の皆さん、お疲れ様でした。そして、ありがとうございました。



堂々とした発表！少年の主張校内大会

5月31日（水）、伊勢崎市少年の主張大会の代表選考会となる校内大会が行われました。全国の中学生は、毎年11月の全国大会を目指して、少年の主張に取り組んでいます。四ツ葉学園においても、生徒一人一人が、4月下旬から準備を始め、約1ヵ月という長い期間を費やし、自分の問題意識のある事柄について、自分の言葉で、主張します。テーマを決めて情報を集め、相手に分かりやすく伝えるために表現を工夫して書き上げます。今回、校内大会で発表した生徒は、クラス発表会を経て、各クラスの代表者に選ばれた前期のクラス代表12名によるものでした。12名の主張は、いずれも鋭い視点で、聴衆の心に強く訴えるものであり、とても素晴らしい校内大会となりました。

最優秀賞の伊藤芽唯さんは、学校代表として、6月29日（木）に開催される伊勢崎市大会に出場します。

【結果】

- 最優秀賞：伊藤 芽唯（2-2） 「伝える、受け入れる」
- 優秀賞：高澤 希空（3-1） 「いじめによってせばまる未来」
- 本間 心結（2-4） 「言葉の力」
- 奨励賞：石原 詩音（3-2） 「身近に潜む優生学」
- 栗原 ひなた（3-3） 「明日生きているという保証」
- 小林 真鳳（3-4） 「みえないところまでみる」
- 鈴木 礼花（1-1） 「愛し、愛され、使い切る」

